

2020年1月20日

学会誌『文化政策研究』編集委員会 事務局担当者の公募について

日本文化政策学会編集委員会
委員長 阪本 崇

日本文化政策学会では創設以来、学会誌『文化政策研究』を発行しております。本学会誌には、本学会の特徴を反映し、多様な分野の研究者や実務家、学生等から多様な投稿が活発に行われています。学会誌の編集にあたっては、掲載する原稿をより選定するとともに、投稿された原稿をより良い論稿に改善するために、匿名による査読制度を設けています。

こうした査読制度を運用するための事務的なサポートを行っている編集委員会事務局は、第11号以降、会員の中から募集し、審査を経て選ばれた若手会員によって担われています。編集委員会としては、若手研究者が、学会誌の査読プロセスに関わることを通じ、「質の高い研究論文とは何か」を学ぶ場としてこの機会を生かすことも期待しています。多くの会員の皆様のご応募をお待ちしています。

1. 応募資格

日本文化政策学会会員（学生会員は不可、若手研究者を想定）。

2. 任期

第14号から第16号発行までの約3年間。

3. 業務内容

投稿・受付・通知等、投稿者との連絡業務。

査読依頼、督促等、査読者との連絡業務。

編集委員会のための資料作成。

出版者への入稿、校正等の連絡業務。

その他、編集委員会の業務に必要な事務。

※編集委員会事務局は、学会誌編集委員会委員長の研究室に置かれていますが、上記の業務のほとんどはオンラインで行われますので、編集委員会事務局への出勤義務はありません。

4. 重要留意事項

編集委員会事務局担当者には、「高度な守秘義務」が課せられます。

編集委員会事務局担当者の任務にある期間は、学会誌への投稿は行えません。

5. 報酬

学会事務局から、以下の謝金が支払われます。

20,000 円 (月)

6. 応募方法

履歴・業績書をメール添付で期限までにお送りください。書類選考のうえ、編集委員との面談を行い、決定します。業務開始は採用決定後のできるだけ早い時期と考えていますが、本人との相談のうえ決定します。

・申込期限

2020 年 3 月 10 日

・送付先・問い合わせ先

journal_jacpr@yahoo.co.jp

(概ね 3 営業日以内に受領の返信をしますので、必ずご確認ください。)